

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成25年2月28日(2013.2.28)

【公開番号】特開2010-176673(P2010-176673A)

【公開日】平成22年8月12日(2010.8.12)

【年通号数】公開・登録公報2010-032

【出願番号】特願2010-16734(P2010-16734)

【国際特許分類】

G 06 F 3/12 (2006.01)

【F I】

G 06 F 3/12 K

G 06 F 3/12 D

【手続補正書】

【提出日】平成25年1月15日(2013.1.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の多機能デバイス(複数のMFD)であって、前記複数の多機能デバイスは、少なくとも1つの制御器と機能的に結合し、前記複数の多機能デバイスはそれぞれ、少なくとも1人のユーザが前記複数の多機能デバイスに連続してアクセスできるようにするための時間差支払いサポート能力を有する、多機能デバイスと、

前記複数の多機能デバイスが、入力印刷ジョブ上に位置する少なくとも1つの認可コードを自動的に検出、検査および確認できるようにするための、および前記入力印刷ジョブ上に位置する前記少なくとも1つの認可コードが、検出モジュールによって自動的に検出、検査および確認されると、前記少なくとも1人のユーザが、前記複数の多機能デバイスのうち少なくとも1つの制御器に選択的にアクセスできるようにするための検出モジュールと、

を備えたシステムであって、

前記複数のMFDのうちの1つ以上が、ネットワーク接続を介して支払いセンターに直接アクセスすることなく、および前記少なくとも1つの認可コードを前記複数の多機能デバイスに手動で供給することなく、前記少なくとも1人のユーザは、時間差分割払いによって、前記複数の多機能デバイスへの連続アクセスに対して支払うことができる、システム。

【請求項2】

前記検出モジュールは、前記少なくとも1つの認可コードが、前払いされた資金と購入された使用権の有用性に関する情報を含んでいるかどうかを確認する、請求項1に記載のシステム。

【請求項3】

前記印刷ジョブは、第1のタイプのジョブ又は第2のタイプのジョブであり、前記支払いセンターが、前記印刷ジョブが前記第1のタイプのジョブであることを決定した場合には、それは、支払いを適用しかつ前記支払いセンターが、前記印刷ジョブが前記第2のタイプのジョブであることを検出した場合には、それは、普通の印刷ジョブとして前記第2のタイプのジョブを印刷することを特徴とする請求項1に記載のシステム。

【請求項4】

前記認可コードは、ウェブページ内に提供されたトークンであることを特徴とする請求項1に記載のシステム。

【請求項5】

少なくとも1つの認可コードを含む入力印刷ジョブの通知は、印刷されたレシートとして前記複数の多機能デバイスの前記少なくとも1人のユーザによって印刷されることを特徴とする請求項1に記載のシステム。